

## 平成 29 年度第 1 回（通算第 29 回）POC 技術委員会議事録

日時： 平成 29 年 4 月 21 日（金）14：45～16：15

場所： ニューウェルシティ出雲

出席： 谷直人、菊池春人、福田篤久、坂本秀生、櫛引健一、小林隆、東野功嗣、小島佳也、岡田健、山崎家春、後藤慎一、竹澤理子、佐藤寛、大戸秀夫、奥村道之、中尾孝一、中井剛史、弘田浩之、福田滋弘、水戸部晶、奥村淳、鈴木（大久保、代理）、吉尾仁美、薬師寺小百合、樋渡亮二、中村将人、三好雅士（新委員）、奥田優子、岡尚人  
山田修（オブザーバー）

欠席： 桑克実、嶋田昌司、久保田芽里、藤本一満、小花裕二

議事： 岡尚人

（敬称省略）

### 報告・協議事項

#### 1. 委員会名簿

下記の通り、新委員、委員交代が報告され承認された。

委員移籍：

- 山田委員 医療情報技術委員会に移籍 ⇒ POC 技術委員会はオブザーバーとなる

新委員：

- 徳島大学病院 診療支援部 臨床検査技術部門 三好雅士委員
- 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 臨床検査部 太田麻衣子委員
- 公立西知多総合病院 臨床検査科 服部聡委員

委員交代：

- デンカ生研株式会社 中村将人委員から工藤僚康委員
- 和光純薬工業株式会社 中尾孝一 委員から中井剛史委員

新委員への委嘱状は定期社員総会后発送を予定

#### 2. POC セミナー報告

POC セミナーの報告が各担当委員よりなされた。

##### 1) 第 61 回 POC セミナー

報告者：奥田

テーマ： 「小児感染症と迅速検査」

開催日時： 平成 29 年 2 月 12 日（日）13：00～15：00

開催形式： 第 27 回生物試料分析科学会年次学術集会との共催セミナー

開催場所： 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

参加者： 30名程度  
報告： 次回、山形は座学のみで実施予定

### 3. POCセミナー予定 担当：奥田委員

各委員より、本年度企画しているセミナーに関し準備状況の報告があり

1) 第62回 POC セミナー 報告者：福田

テーマ： 「救急・災害医療現場における検査技師の役割と課題」

開催予定： 平成29年6月16日（木）14:00～19:00

募集定員： 120名

単位： 「総論、測定技術、運用技術論、記録・通信」各1単位、計4単位

開催形式： 第64回日本臨床検査医学会学術集会・千葉県臨床検査技師会主催・  
スキルアップ研修会としての共催企画)

会場： 幕張メッセ国際会議場

状況： 準備は順調に進行中であり、問題なし

テキストに関し未提出の企業は4月26日までに提出の事

2) 第63回 POC セミナー 報告者：竹澤

テーマ： 「在宅医療で期待される POCT ～現状と課題を知り考える～」

開催予定： 平成29年9月23日（土）14:00～17:00

募集定員： 120名

単位： 「総論、測定技術、記録・通信」各1単位、計3単位

開催形式： 第49回日本臨床検査自動化学会開催時

会場： パシフィコ横浜

進行状況： 座学講師2名決定済

生理検査、検体検査（感染症）、通信（クラウドサーバーベース）

5月7日締め切りで自動化学会誌の案内原稿提出必要

13:00までランチョン使用、且つ、17:00に撤収終了必要。そのためセミナー  
を講演⇒実習⇒講演の変則スケジュールで実施とする。

3) 第8回 POC コーディネータ更新セミナー 報告者：福田

テーマ： 「POCT 機器・試薬の現状と課題を探る」

開催予定： 平成29年9月22日（金）13:10～15:00

募集定員： 100名

単位： 総論2単位

開催形式： 第49回日本臨床検査自動化学会開催時

会場： パシフィコ横浜 301（第四会場：定員 260名）

進行状況： POC コーディネータ実際の活動に関し確認、討議できる場とする。

4) 第 64 回 POC セミナー 報告者：山崎

テーマ： 「今求められる POC コーディネータの力で出来る品質向上」  
～ISO や JCI の要求事項を満たすために～（仮題）

開催予定： 平成 29 年 11 月 19 日（日）9:00～11:00 座学のみ

募集定員： 50 名

単位： 総論 2 単位

開催形式： 第 64 回日本臨床検査医学会学術集会シンポジウム共催企画

会場： 国立京都国際会館

進行状況： 演者に関して調整中

審査側： JAB 町田幸雄

JCI： 三井記念 竹澤委員予定

ISO： 未定

4. POC コーディネータ 報告者：奥田

POC コーディネータ取得・更新状況に関し報告があり。新規：5名、更新8名

課題として、未更新のコーディネータが多数存在、原因として学会事務局より更新に関する案内を配信していなかったことが予想された。今回特別処置をとった。特別処置に関しては、7月更新扱いとなる。

対策としては、1、2年前に9月の大会前に発送を実施する。

本件に関し、日本臨床検査自動化学会事務局 石川氏と奥田事務局長、後藤委員が話し合いを実施する。

5. ホームページ・メーリングリストについて 報告者：奥田

現在のメーリングリストに関しては、天理よろづのアカウントを使用しており利便性が悪い、アカウントを日本臨床検査自動化学会経由にするよう検討を実施。

また、Q&A等が活発にできるような場とし、また、各社はセミナー自社案内等メーリングリストに発信する。本件に関する担当は後藤委員とする。

6. POC 技術委員会会則について 報告者：谷

理事会において本件を議論した結果、会則を内規に変更し運用する旨を了承された。

本内規の変更等に関しては、技術委員会の合意にて変更可能である。尚、日本臨床検査自動化学会 学会ホームページ 委員会ページに掲載

本内規に関する意見として以下の4つが討議され、変更を実施する事で決定した。

意見1：内規策定日時を記載する。

意見2：文書内の会則を内規に変更

意見3：内規内フォントの統一

意見4：第13条は削除し、以降の番号を順次変更

## 7. POCガイドライン第4版

報告者：〆谷

- 2018年2月発刊予定で予算取りがなされている。
- 7月31日までに執筆者は責任者に原稿を提出し、責任者は8月31日に事務局、事務局補佐に配信する事で合意、決定。
- 各執筆者は、現状の最新状況をかんがみ執筆に当たる事で合意、決定。
- 付3のリストに関し4月28日締め切りとしているが協力企業が25社にとどまっている、本日リマインダーが臨床検査薬協会より配信されている。また、POC技術委員会にも合わせリマインダーを岡より配信。

## 8. その他

- ホームページの記載事項が推進委員会等となっており、改訂を実施する
- セミナー企画に関し限定された委員に負担がかかっており、メーカーを含め、委員会メンバーで企画することで合意、決定。

### ● 次回委員会

日本臨床検査自動化学会 第49回大会開催時

場所：パシフィコ横浜（311+312号室）

日時：平成29年9月21日（木）13:00～14:00

以上